

平成27年1月26日  
国土交通省東北地方整備局  
小名浜港湾事務所

## 「小名浜港東港地区耐震強化岸壁着工式」を開催します

～復興のシンボルとなる国内最大規模の石炭輸入拠点整備に着工～

平成23年5月、国内で石炭輸入拠点を形成する港湾（「国際バルク戦略港湾」）として選定された小名浜港において、このたび、「小名浜港東港地区耐震強化岸壁着工式」を開催する運びとなりましたので、お知らせします。

当岸壁は、石炭を取扱う公共岸壁として国内最深（18m）であり、この整備により、石炭を搭載する世界最大級の船舶が着岸可能となります。これにより、一度に大量の石炭輸送が可能となることから、小名浜港を拠点に他港への安定的かつ安価な石炭の供給体制が構築され、海上輸送コストは約4割程度削減することが見込まれます。

また、当岸壁は、耐震性を確保した岸壁として整備することから、震災時にも石炭輸送が確保され、電力の安定供給に寄与するものです。

本事業は、東日本地域における国民生活の安全・安心や経済活動を下支えするとともに、震災復興を後押しする「復興のシンボル」となるものとして期待されます。

### 1. 式典開催要領

- ◇開催日時 : 平成27年1月31日（土）午後1時30分～午後2時30分
- ◇場所 : いわき・ら・ら・ミュウ 2階研修室  
（いわき市小名浜字辰巳町43-1）
- ◇主催 : 国土交通省東北地方整備局 小名浜港湾事務所
- ◇実施内容 : 挨拶、セレモニー（杭打設）等
- ◇主な出席者 : 国会議員、福島県知事、いわき市長、福島県議会議員、  
いわき市議会議員、関係企業・団体等
- ◇その他 : 式典終了後、出席者、マスコミの方々を対象に小名浜港見学会を開催  
します（別紙参照）  
※取材申込と併せて事前登録が必要となります。

### 2. 取材申込

取材申込書（別紙3）に必要事項を記入の上、1月29日（木）正午までにお申し込みください。

【発表記者會】福島県政記者クラブ、いわき記者クラブ、いわき記者會

【問合せ先】国土交通省東北地方整備局 小名浜港湾事務所

電話 0246(53)7142(直通)

副所長 おおとも 大友 しょうえつ 正悦

企画調整課長 もりた 盛田 たかひと 貴仁

## 小名浜港 東港地区国際物流ターミナル整備事業

### 【事業の概要・効果】

小名浜港は、周辺に多数立地する発電所等への石炭の供給拠点となっており、東日本地域の経済基盤の一つである電力を物流の面から支えています。

近年、貨物の大量一括輸送によるコスト低減を目的とした船舶の大型化が進んでいます。

小名浜港では、このような情勢に的確に対応し発電所等への石炭の効率的輸送を実現するとともに東日本地域への安定的かつ安価な石炭の供給拠点の役割を果たすため、東港地区に水深18mの耐震強化岸壁の整備を進めることとしています。

この耐震強化岸壁の整備により災害時における石炭輸送を確保することで、電力の安定供給が可能となり、東日本地域における住民の安全安心や地域産業活動の維持に貢献することが期待出来ます。

### 【位置図】



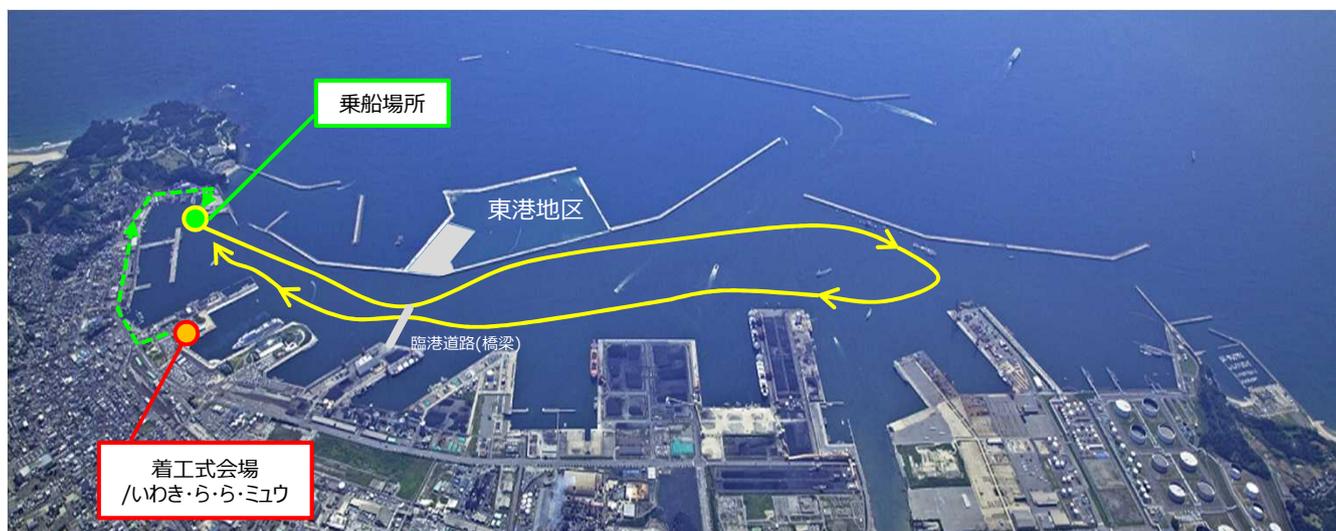
### 【完成イメージ】



《着工式会場 位置図》



《小名浜港見学会 予定コース》



	海上～乗船場所までのルートです。当方で用意するバスに乗車の上、移動いただきます。個別での移動はご遠慮ください。
	海上での見学予定コースです。海象条件や港内の状況等により、予告なく変更となる場合があります。

**「小名浜港見学会」**

- ◇ 開催日時 : 平成27年1月31日(土) 午後2時50分～午後3時50分
- ◇ 場 所 : 小名浜港内
- ◇ 実施内容 : 港湾業務艇に乗船し、海上から小名浜港内を見学

FAX : 0246-53-2912

東北地方整備局 小名浜港湾事務所 企画調整課 行き

**小名浜港東港地区耐震強化岸壁着工式 取材申込書**

所属	氏名	連絡先	E-mail

申込書は楷書で記入してください。

**申込み期限 : 1月29日(木) 12:00**

※ご希望の内容に、✓印を入れてください。

- 「着工式」のみ取材  
 「着工式」・「見学会」とも取材

※ 天候等の影響により変更又は中止となる場合がございます。連絡先欄には、代表者様の携帯電話など、常時連絡がとれる電話番号をご記入ください。

**【見学会取材の方への留意事項】**

- 当日の気象条件等により、見学会は中止又は変更となる場合がございます。また、立入制限区域内での実施となるため、お申込みいただいた方ご本人以外の参加はご遠慮ください。
- 乗船定員の都合上、各社の乗船人数を制限させていただく場合があります。ご了承ください。
- 安全な服装(サンダル・ハイヒール不可)でお越しください。また、安全確保のため、乗船時はライフジャケットを着用していただきます(こちらで用意いたします)。